

利用にあたって気をつけること

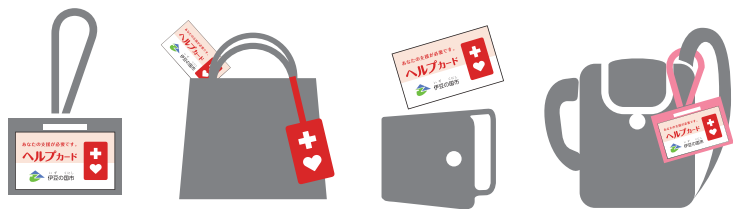
ヘルプカードには、いざという時にこのカードを見る人に、何を伝えたいのか、どのような支援をしてもらいたいのかを記載します。
重要な個人情報も含まれますので、取扱いや紛失などには十分注意してください。

ヘルプカードの携帯方法（例）

ヘルプカードの携帯方法は、障害種別、状況、利用の仕方などにより異なります。

持ち歩き方については、ご自身で、適切な方法になるよう工夫してください。

- 市販のカードホルダーに入れ首からさげる。
- 障害者手帳などと一緒にケースにいれておく。
- 手帳や定期入れの中に入れる。
- お薬手帳と一緒にポーチに入れる。
- バックの内側にカードホルダーをつける。
- バックにはヘルプマークを下げ、ヘルプカードはバックの中に入れておく。



ヘルプカードについての問合せ先

伊豆の国市市民福祉部障がい福祉課
電話 0558-76-8007 FAX 0558-76-8029

ヘルプカードを持ちましょう



ヘルプカードとは…

「ちょっと手助けが必要な人」と「ちょっと手助けしたい人」を結ぶカードです。

障がいのある人が持ち歩くことにより、災害時や緊急時など、周囲のひとに手助けを求めたいときにヘルプカードを使い、手助けを求めることができます。

ヘルプカードはこんなときに役立ちます！

災害のとき……

- 避難が発生したときに家族等に連絡してもらいたい
- 災害に伴う避難生活で適切な支援を受けたい



緊急のとき…

- パニックや発作、病気のために配慮してほしいことや常用している薬の情報を正確に伝えることができます



日常的に…

- ちょっと助けてほしいときに、ヘルプカードを掲示することで、スムーズに支援を受けることができます

